

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	太陽の花あずま				公表日	令和7年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・部屋のスペースは必要最低限の物のみしか置かずスペースを広く確保できるよう配慮している。	・今後利用児童が増えた時にテーブルやロッカーの配置を考えていく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		・余剰人員は配置していない。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・完全バリアフリーになっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・毎日換気加湿塩素消毒を行っている。	・空気清浄機がないので購入予定
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・相談室を個別スペースとして利用している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・毎日朝のミーティングで行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・要望は聞き入れ出来る範囲で行っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・日々共有し出来る事は受け入れている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		・今後実施予定。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・月1程度で行っている。法人全体、リモート等で行っている。	・外部研修が少ないので開催していく予定。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・毎月月の予定を保護者に伝えている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・月1程度で行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・ミーティングで共有し行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		・保護者から発達検査のデータを借りて実施している。学校家庭と情報共有し支援している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・ガイドラインに沿って実行している地域支援もコロナも落ち着いたので交流する機会を増やしていく。。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・職員間で話し合いながら固定化されないよう気を付けている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		・専門職員と連携し個別活動を実施している。 ・集団活動は毎日実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・朝のミーティングで話し合っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		・帰りに職員間で共有し、翌日の朝ミーティングで振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		・毎日記録をとり、職員間で共有している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		・半年に1度、必要に応じて3か月に1度モニタリングを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5		・行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		・製作では好きな色や形の教材を選ばせて自己決定できるよう配慮している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		・児童発達管理者が出席している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		・協力医療機関 リハビリ病院 基幹センター 児童発達 小学校と連携を取って支援している。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・HP 学校共有メール（tetoru） LINE棟で情報共有して行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		・全員ではないが行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			・今現在対象児童がいないが、今後担当者会議を開催して行っていく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5			・基幹センターとは連携を図っているが、研修は受けていないので今後実施していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5			・今後交流していく予定。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			・今後参加していく予定。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・送迎でご家庭に保護者がいる方については行っている。	・普段仕事で会えない家庭に関しては長期休み等交流会を開催して情報共有する時間を作っていく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			・今後開催予定。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・契約の時に細かく説明している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・本人支援 家族のニーズを聞き入れて支援を行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		・同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・保護者からの相談があれば、営業時間外でも行っている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5			・今年度から開催しているが、保護者のみできょうだいは行っていないので今後考えていく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・苦情があった場合は、直ぐに対応策を保護者に周知している。	
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		・活動内容はインスタグラムで毎日配信している。事業所内で感染症が発生した場合は、全体lineでお知らせしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		・配慮している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		・配慮している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		現在は開催していないが、今後色々な行事を開催していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		・はい。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		・BCPを策定している。毎月の避難訓練の他、防災 防犯訓練を実施している。備蓄も備えている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		・アセスメントで情報共有し、職員にも周知している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		・アレルギー児童には医師の指示書のコピーをいただき対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		・実施している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		・周知している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		・ヒヤリハット 出来事報告書を作成して再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・年2回実施している。虐待防止委員会も設置している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・契約時に説明 同意を得ている。又毎年更新して同意書を得ている。		